

※11月27日（月）までにご返送ください

氏名（お名前をご記入ください）

◆地方創生推進交付金の効果検証について

■資料2 地方創生推進交付金（広域連携事業）について

事業名：「筑後川上流域の森林空間・森林資源を活用した、域内経済循環を高める自立・広域的産業クラスターの形成」

日田市の新規林業就業者数は、平成27年度は15名、平成28年度は12人、累計数でのKPI達成度は61.36%と芳しくありませんでした。管内の有効求人倍率は1.16と高いものの、林内作業等のきつく危険な労働作業を避ける求職者が多いと推察されるため、その対応が必要です。加えて、もっと多くの人に林業を身近に感じてもらうことが必要と考え、今回この交付金を活用し、そのきっかけを作るために、市役所総合案内窓口の木質化により木の香るまちづくりの具体的事例をつくるとともに、講演会の開催により「木育」の周知を行う取り組みがなされたことから、4段階評価のうち、下から2番目の「③地方創生に効果があった」ものと考えています。＜※詳細は資料1、2をご覧ください＞

「有効であった」か「有効とは言えない」のどちらか片方に○をつけてください	
資料 2	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった
	地方版総合戦略のKPI達成に有効とは言えない
<自由記入>	

■資料3 地方創生推進交付金（市単独事業）について

事業名：「ジビエでつなぐ森とまち「ひたジビエ」ブランド化事業」

KPIの数値目標はほぼ達成しており、ジビエ料理の商品開発や市内飲食店、宿泊施設を対象とした試食会の開催など、ひたジビエの認知度向上を図る取組等は実施できたものの、平成28年度の獣肉処理頭数は102頭とここ数年と大差ない状況であり、この事業の目的である安定的な収入の確保や施設の経営の安定化にはまだ繋がっていないことから、「②地方創生に相当程度効果があった」ではなく、「③地方創生に効果があった」ものと考えています。

＜※詳細は資料1、3をご覧ください＞

「有効であった」か「有効とは言えない」のどちらか片方に○をつけてください	
資料 3	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった
	地方版総合戦略のKPI達成に有効とは言えない
<自由記入>	